

今からすぐにやってみよう！

今すぐできる

～農作業事故の対面調査から得られた事故防止対策～

機械作業を中断するときはエンジン停止！

刈刃やロータリ、ドライブシャフトなど危険な部分に接触する事例がありました。が、機械での作業を一時中断するときに、エンジンをかけたままにしておいたことが原因のひとつでした。

機械操作を中断するときは必ずエンジンを止める習慣を身につけましょう。

(刈払機での事例)

草刈り作業中、空き缶などを拾うため、エンジンをかけたまま刈払機を道路の縁石に置いていたが、エンジン振動で刈払機がにじり寄り、回転していた刈刃が作業者の足に接触し、通院2週間のケガを負った。



いつの間にかにじり寄り、
足に接触



縁石に置いていたが...

なお、スロットルレバーを握っている間は動力が伝達され、手を離すとレバーが自動的に戻って動力が切れる(刈刃の回転が止まる)構造の刈払機が販売されています。



この他にも農作業安全情報をHPに掲載！

農水省 農作業安全

検索